



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月26日
東

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所
コード番号 6080 URL <https://www.ma-cp.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟
問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 下田 奏 (TEL) 03(6770)4304
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	7,247	△44.3	1,665	△69.6	1,668	△69.5	1,113	△63.5
2023年9月期第2四半期	13,003	44.9	5,471	28.2	5,474	27.3	3,053	5.8

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 1,112百万円(△63.5%) 2023年9月期第2四半期 3,052百万円(5.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年9月期第2四半期	35	05	34	55
2023年9月期第2四半期	96	25	94	02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	42,381	36,959	86.0
2023年9月期	43,901	37,161	83.3

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 36,434百万円 2023年9月期 36,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00	—
2024年9月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	22,835	9.5	8,102	8.8	8,104	8.5	5,436	28.7	171	20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年9月期2Q	31,759,000株	2023年9月期	31,759,000株
2024年9月期2Q	398株	2023年9月期	398株
2024年9月期2Q	31,758,602株	2023年9月期2Q	31,728,602株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、国内企業が関係し公表されたM&A件数は、2023年（1-12月）時点で4,015件（前年同期比6.7%減）と、3年ぶりに減少いたしました。件数では減少しているものの、金額ベースでは52.2%の増加となる17.9兆円と報告されており、引き続き大型案件への投資意欲は高いものと考えられます。

また、先般、中小企業庁が2023年3月16日に開催し公表した「第8回中小企業の経営資源集約化等に関する検討会」及び資料「M&A支援機関登録制度実績報告等について」によると、2021年度（2021年4月～2022年3月）の1年間に成約に至った中小M&Aの件数は3,403件と報告されておりますが、中小企業庁の公開した資料「中小企業・小規模事業者におけるM&Aの現状と課題」によると、2025年までに60万社が後継者不足により黒字廃業のおそれがあるとされていることから、潜在的な事業承継M&Aニーズの豊富さは当面の間続き、当社グループの成約件数の拡大余地は引き続き大きいと考えております。

このような中、当社グループでは社員教育と研修制度やM&Aに関する情報基盤の強化、会計士や弁護士といった専門家を中心としたナレッジ部門の強化を行い、高品質の助言サービスを可能とする体制整備とサービス品質の向上に継続して取り組んでまいりました。また、営業活動におけるKPI管理の頻度やタイミングを見直すことで、より効果的な営業提案活動を行える経営管理も実施してまいりました。

この結果、十分な案件在庫を確保し、大型案件を含むパイプラインの維持ができております。難易度が高く譲渡株価が大きい中・大型案件を継続して数多く扱うことができ、当社グループのブランド・過去の優良案件のトラックレコードを生かした、業界内での差別化にもつながっております。

また、グループ会社間や提携金融機関との連携による案件マッチング強化や、豊富な過去の成約案件や買手企業のデータベースを生かしたITシステムによるマッチング強化に取り組み、成約確率の向上を目指す取り組みも継続しております。

近年、M&A仲介マーケットへの新規参加が増加してはおりますが、当社グループが築いてきたM&A仲介における経験やノウハウは金融機関等であっても一朝一夕に模倣ができるものではなく、高品質な助言を行う組織的な対応力と、豊富な実績に裏打ちされたブランドは、当社の強力な差別化要因となっております。

引き続き当社独自の強みを生かし、良質なM&A案件を創出してまいります。

②当社グループの状況

当社グループの経営成績は、売上高は前年同四半期比で5,755百万円（44.3%）の減少となる7,247百万円となりました。成約件数は第2四半期累計期間で過去最高水準と増加傾向にありますが、大型案件在庫の内、比較的小さいものが多く成約したことによる案件単価の低下が売上高の引き下げ要因となり、また、昨年度は特定の超大型案件により売上が押し上げられていたことが影響したことで、売上高の減少幅が大きくなりました。案件在庫は引き続き増加しており、また単価の高い大型案件も保有しておりますので、今後の売上増加に向けて着実に取り組んでまいります。

売上原価は、賞与及び賞与引当金が減少したことを主な要因として、前年同四半期比679百万円（19.3%）の減少となる2,850百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、役員賞与及び役員賞与引当金が減少したことを主な要因として、前年同四半期比1,269百万円（31.7%）の減少となる2,731百万円となりました。

その結果、営業利益は前年同四半期比3,806百万円（69.6%）の減少となる1,665百万円、経常利益は前年同四半期比3,806百万円（69.5%）の減少となる1,668百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1,940百万円（63.5%）の減少となる1,113百万円となりました。

当社グループの成約案件状況、ならびに当社及び(株)レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

成約件数 (連結)

分類の名称			前第2四半期 連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	79	96	+17	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	17	15	△2
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	62	81	+19

成約件数 (単体)

分類の名称			前第2四半期 累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期 累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ(株)	M&A成約件数	(件)	72	88	+16	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	17	14	△3
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	55	74	+19

分類の名称			前第2四半期 累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期 累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)	前年 同期比	
(株)レコフ	M&A成約件数	(件)	7	8	+1	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	0	1	+1
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	7	7	±0

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,209百万円(3.0%)減少し38,768百万円となりました。これは、配当金の支払が主な要因となり、現金及び預金が1,103百万円減少したことによるものです。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比較して311百万円(7.9%)減少し3,613百万円となりました。これは主に、商標権が16百万円、のれんが96百万円、及び敷金及び保証金が71百万円、それぞれ償却処理のため減少したこと、並びに繰延税金資産が81百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,078百万円(19.9%)減少し4,353百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1,185百万円減少したことによるものです。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比較して240百万円(18.4%)減少し1,068百万円となりました。これは主に、賞与引当金が144百万円減少したこと、役員賞与引当金が51百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して201百万円(0.5%)減少し36,959百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により1,113百万円増加したこと、配当金の支払いのために利益剰余金を取り崩したことにより1,270百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より1,103百万円（3.1%）減少し34,152百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は217百万円（前年同四半期比4,574百万円減）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益を1,755百万円計上したこと、役員賞与引当金の減少が210百万円あったこと、契約負債の増加が406百万円あったこと、法人税等の支払いが1,700百万円あったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は50百万円（前年同四半期は1,359百万円の使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が45百万円あったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,269百万円（前年同四半期は124百万円の収入）となりました。これは主として、配当金の支払額が1,269百万円あったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月31日に公表しております連結業績予想数値について、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,255,168	38,152,012
売掛金	224,553	260,392
その他	497,650	355,736
流動資産合計	39,977,372	38,768,141
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	985,079	937,208
その他	197,642	198,544
有形固定資産合計	1,182,721	1,135,752
無形固定資産		
商標権	99,207	83,014
のれん	580,380	483,650
その他	93,806	81,097
無形固定資産合計	773,395	647,762
投資その他の資産		
敷金及び保証金	935,861	864,840
繰延税金資産	1,011,649	930,325
その他	27,959	41,624
貸倒引当金	△7,000	△7,000
投資その他の資産合計	1,968,470	1,829,791
固定資産合計	3,924,587	3,613,306
資産合計	43,901,960	42,381,447
負債の部		
流動負債		
契約負債	649,302	1,055,873
賞与引当金	297,095	406,017
役員賞与引当金	216,541	57,372
未払金	1,957,554	1,862,096
未払法人税等	1,812,229	626,522
未払消費税等	230,886	24,565
その他	268,188	320,721
流動負債合計	5,431,797	4,353,170
固定負債		
退職給付に係る負債	110,706	80,803
賞与引当金	883,567	738,618
役員賞与引当金	273,957	222,555
その他	40,675	26,644
固定負債合計	1,308,907	1,068,622
負債合計	6,740,704	5,421,793

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,916,189	2,916,189
資本剰余金	2,905,939	2,905,939
利益剰余金	30,765,584	30,608,436
自己株式	△353	△353
株主資本合計	36,587,359	36,430,211
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,570	4,209
その他の包括利益累計額合計	4,570	4,209
新株予約権	569,325	525,233
純資産合計	37,161,255	36,959,654
負債純資産合計	43,901,960	42,381,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
売上高	13,003,040	7,247,510
売上原価	3,530,509	2,850,597
売上総利益	9,472,531	4,396,913
販売費及び一般管理費	4,000,973	2,731,504
営業利益	5,471,557	1,665,408
営業外収益		
受取利息	1,160	1,172
新株予約権戻入益	6,720	—
雑収入	342	2,754
営業外収益合計	8,222	3,927
営業外費用		
固定資産除却損	2,091	199
固定資産売却損	2,179	—
雑損失	1,004	905
営業外費用合計	5,276	1,105
経常利益	5,474,503	1,668,230
特別利益		
新株予約権戻入益	—	87,576
特別利益合計	—	87,576
税金等調整前四半期純利益	5,474,503	1,755,806
法人税、住民税及び事業税	2,417,840	561,286
法人税等調整額	2,795	81,324
法人税等合計	2,420,635	642,611
四半期純利益	3,053,867	1,113,195
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,053,867	1,113,195

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	3,053,867	1,113,195
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,784	△360
その他の包括利益合計	△1,784	△360
四半期包括利益	3,052,082	1,112,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,052,082	1,112,835

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,474,503	1,755,806
減価償却費	127,781	180,675
のれん償却額	96,730	96,730
その他の償却額	16,514	16,528
固定資産除却損	2,091	199
固定資産売却損益(△は益)	2,179	—
受取利息	△1,160	△1,172
売上債権の増減額(△は増加)	513,683	△35,838
未払金の増減額(△は減少)	157,325	△92,571
賞与引当金の増減額(△は減少)	508,114	△36,026
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	405,283	△210,571
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,366	△29,903
契約負債の増減額(△は減少)	△174,985	406,571
未払又は未収消費税等の増減額	△303,572	57,278
その他	202,285	△191,325
小計	7,029,141	1,916,382
利息の受取額	1,160	1,172
法人税等の支払額	△2,238,451	△1,700,370
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,791,850	217,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,244,982	△45,415
有形固定資産の売却による収入	2,181	—
無形固定資産の取得による支出	△32,200	△3,369
資産除去債務の履行による支出	△84,200	—
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	4,000,000	4,000,000
敷金及び保証金の差入による支出	△289,893	△2,801
敷金及び保証金の回収による収入	289,716	1,204
その他	△500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,359,877	△50,382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	124,163	—
配当金の支払額	—	△1,269,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	124,163	△1,269,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,116	△438
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,554,019	△1,103,155
現金及び現金同等物の期首残高	31,668,284	35,255,168
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,222,303	34,152,012

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。